

【保護者面接や保護者の状況について】

Q 1 保護者面接は、どこで、どのように行われますか。

児童生徒の面接や筆記試験を行っている同じ時間帯に、保護者も別室で面接を行います。所要時間は一家庭10分程度です。

Q 2 保護者面接には両親がそろって臨まないといけませんか。

例年であればどちらかお一人でも、両親でも構いませんが、今年度はCOVID-19禍のため、保護者面接に参加する保護者は各家庭1名とさせていただきます。

Q 3 保護者面接の内容や目的を教えてください。

補習校での学習活動には保護者の方の協力が不可欠です。

保護者面接では、保護者から見た子どもの状況や、家庭での支援体制、学校に対する協力についてお伺いします。

文部科学省のクラリネットというホームページには、補習校の性格として「家庭は第二の教室、保護者は第二の担任」ということが明記されています。わずか週3時間という補習校の授業時間で国語力がつくわけではなく、家庭の支援がとても大切であるということをご理解いただくために、保護者の協力(家庭での日本語環境の充実、家庭学習の支援、保護者会活動への協力等)を確認することが目的です。

Q 4 保護者会活動とは具体的にどのようなものですか。

保護者の代表となるPA役員や学級委員、図書当番(貸出し図書の整理等/年1~2回)、行事お手伝い(行事は2か月に1回程度。学級委員から呼びかけがあるので可能な方にお手伝いいただく。)等があります。更に具体的な活動内容は資料『2019年度 PA会員仕事内容』をご確認ください。

どのお手伝いも基本的に土曜日のみのもので、子どもが補習校で学習している時間帯のもので、ご家庭にとって大きな負担にはなりません。また、本校の集会行事は保護者に公開していませんが、お手伝いしていただく保護者の方には参観が認められているので、保護者会活動を通して子どもの様子を知る良い機会でもあります。

Q 5 保護者面接の結果により不合格になることはありますか。

あります。面接の結果、本校が保護者に求めている点に対しご協力いただけないと判断された場合には、たとえ児童生徒の筆記試験及び個別面接の結果が良かったとしても入学が許可されないことをご了承ください。

Q 6 保護者面接に小さい子どもを同伴しても良いですか。

同伴する子どもの状態によっては面接に支障をきたす場合があるので、基本的にはご遠慮ください。どうしても都合がつかない場合にはご相談ください。

Q 7 入学するためには、保護者は日本人会に必ず入会しないといけないのでしょうか。

本校は、日本人会会員でなくても入学は可能です。

Q 8 保護者が日本人会会員である場合、子どもは優先的に入学できますか。

基本的に児童生徒の試験と保護者面接の結果を総合的に判断して受入れの可否を判定しますので、必ずしもそうであるとは限りません。しかしながら、入学の可否を決定するときに、試験結果が僅差で判定に迷う場合は日本人会会員が優先される場合があります。これは日本人会が本校の設立母体であるためですので、ご理解いただくと幸いです。

Q 9 保護者は、日本人会にはいつの時点までに入会したら良いでしょうか。

出願書類提出時点で会員（または仮会員）である方を会員として扱います。出願後に入会手続きをされても、入学判定及び入学金のお支払い金額は非会員扱いとなりますので、ご注意ください。

Q10 保護者である両親が日本人同士のほうが入学で優遇されますか。

そういうことはありません。日本語環境の確保や家庭学習の支援ができる態勢であることが大切です。